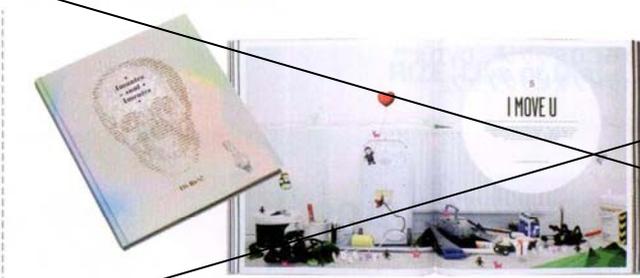


セレクターのお勧め!



最近の仕事は、タカラトミー・リカちゃん「World Tour」や、カルピス「元気じゃないと、●●もできない劇場」など。Webサイトにおいても、TV CMにおいても、海外のすばらしいクリエイターの方々と一緒にお仕事する機会が非常に多いのですが、中でも一番古くからの仲良しである、ロンドンの

「Hi-res!」が、最近、今までの集大成をまとめたDVD-Bookを発売しましたので、紹介します。私が彼らと手掛けた仕事も掲載されています。

「Hi-Res! Amantes sunt Amantes」 Published by Die-GestaltenVerlag, Berlin 2007 Amazonにて入手可能。

おもてなしの検索システム

国立情報学研究所「想-IMAGE Book Search」



<http://imagine.bookmap.info/index.jsp>

現在のデータベースは全10件。検索したいデータベースにチェックを入れて検索すると、それぞれのデータベースが選んだ書籍が表示される。



「新書マップ」の画面。



「文化遺産オンライン」の画面。

制作者からひとこと

想-IMAGINE Book Searchでは、連想検索という新しい検索技術により、漠然としたテーマや新聞記事を丸ごと質問文にして、新刊書店や神保町古書街の在庫、全国大学図書館の蔵書、ウィキペディア、書評DBなど、さまざまなジャンルの情報源から関連情報を収集して一覧表示します。多様な情報によって自分の想いを確かめながら深めていける情報探索を経験できます。 国立情報学研究所 高野明彦

昨 年末に出版された「現代用語の基礎知識2008 (自由国民社)」において、「ユーザー・エクスペリエンス User Experience」の訳語として、初めて「おもてなし」という言葉が収録されたのだそうです。今回セレクションした2作品は、どちらもこの「おもてなし」においてたいへん秀でていていると思います。

「GETA (連想計算エンジン)」

というプログラムのことは、今回の「想-IMAGE Book Search」を利用して、初めて知ったのですが、文書情報の類似性を高速に計算するソフトウェアで、国立情報学研究所の研究チームが開発したものだそうです。

なんだか難しい話ですが、こちらのブックサーチを使ってみると、とにかく「楽しく」「面白い」「気持ちいい」。なぜこんなに気持ちいいのかといえば、情報内容の

類似度からの「連想検索」ができるからでしょう。検索ワードとして長文が可能なのも、うれしいです。

2007年5月7日にオープンした、千代田図書館のための、検索コーナーとして始まったそうですが、今では付近の神保町の古書データと並列で検索できて、地域貢献にも繋がっているということです。他にも、ジュンク堂書店、文化遺産オンラインなど

とも並列検索ができるので、他の書籍検索とはまったく違った発見ができます。

検索システムにおける、新しい「ネット」と「リアル」の運動を見た思いがします。

AD+D=都留吾郎 (DIAGRAPH) Dir=吉沢ゆき (連想出版) テクニカルDir=丸川雄三 (連想出版) プログラマー=小池勇治・西岡真吾 (連想出版) Pr+AE=高野明彦 (国立情報学研究所)

平成20年5月1日発行第49巻第5号通巻539号 毎月1回1日発行 昭和43年12月20日第3種郵便物認可

COMMERCIAL PHOTO

コマーシャル・フォト

2008/5



特集 **MyStyle: 白バック黒バック**

特集 **広色域ディスプレイの選び方**